

各 位

不動産投資信託証券発行者名

東京都千代田区永田町二丁目4番8号
大和ハウスリート投資法人
代表者名 執行役員 齊藤 毅
(コード番号: 8984)

資産運用会社名

大和ハウス・アセットマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 土田 耕一
問合せ先
大和ハウスリート本部ファンド企画部長 朝比奈孝祐
TEL. 03-3595-1265

ARES ESG アワード 2024 における
「ベストレコメンド賞環境部門」受賞に関するお知らせ

大和ハウスリート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、一般社団法人不動産証券化協会（以下「ARES」といいます。）が主催する ARES ESG アワード 2024（以下「本アワード」といいます。）において、「ベストレコメンド賞環境部門」を受賞しましたのでお知らせいたします。

記

1. ARES ESG アワード

本アワードは、昨今の ESG への関心の高まりを踏まえ、J-REIT の ESG に関する取り組みを支援するため 2023 年に ARES により創設された顕彰制度です。本アワードは、既存の外部格付・認証制度のように各銘柄のランク付けをするものではなく、ユニークな取り組みを表彰し、広く業界内外に共有することで、J-REIT の ESG に関する取り組みが進化すること、ひいては投資家や市場に対する業界の ESG への取り組みのアピールに繋げることを狙いとするものです。グッドアクション賞（自薦）・ベストレコメンド賞（他薦）の2つのジャンルに分けて表彰され、それぞれの賞について、環境（Environmental）・社会（Social）・ガバナンス（Governance）の各部門で表彰審査が行われます。



2. ベストレコメンド賞環境部門の受賞

本投資法人は昨年の「ベストレコメンド賞ガバナンス部門」の受賞に続いて、本アワードにおいて、本投資法人の自然資本に対する取り組みについて「ベストレコメンド賞環境部門」を受賞しました。

<審査員からの取り組みに対するコメント>

第6次環境基本計画において、全ての活動が自然資本に立脚していることが強調されるなど、自然資本に係るリスクと機会を経済活動に反映させる必要性が高まっています。本件は、こうした社会的要請を先取りする形で TNFD 開示に積極的に取り組んでいます。



非常に早い段階での TNFD Adopter 登録に加え、詳細な分析内容を開示しており、LEAP アプローチに沿って本投資法人の事業の自然資本への依存と影響を分析し、関連するリスクと機会を特定し評価するプロセスを明らかにしています。今後、TNFD 開示に取り組もうとする他の投資法人の参考となりうる先駆的な取り組みとして高く評価できます。

詳細については、以下の ARES のウェブサイトをご参照ください。

ARES ESG アワードに関するウェブサイト：https://www.ares.or.jp/esg_award/

受賞対象となりました「自然資本に対する取り組み」については、以下をご参照ください。

本投資法人のウェブサイト「TNFD 提言に基づく開示」：

<https://www.daiwahouse-reit.co.jp/ja/sustainability/biodiversity/tnfd.html>

以 上

* 本投資法人の「ESG への取り組み」サイトアドレス：<https://www.daiwahouse-reit.co.jp/ja/sustainability/>